

キグチテクニクス 航空機向け本格参入 金属材料試験で国際認証

日経産業新聞

2010年(平成22年)5月12日(水曜日)

キグチテクニクス
航空機向け本格参入
金属材料試験で国際認証

【松江】金属材料の試験を手掛けるキグチテクニクス(鳥根重樹社長)は、航空機部品の製造・試験で必要となる国際特殊工程認証プログラム「Nadcap」(ナドキャップ)の認証を受けた。現在の顧客は主に金属や電機業界だが、営業拠点を拡充して航空機分野に本格参入する。

同社がこのほど認証を受けたナドキャップは、欧米の航空機業界が作った制度。国内の材料試験所が取得するのは同社で7社目になる。認証取得を機に営業拠点を増やし、受注活動を本格化する。現在の都内と大阪市内の拠点に加え、今秋には航空機関連メーカーが多い中部地区に設ける。将来は海外からの受注獲得も目指す。

同社の年商は十数億円規模で現在、航空機関連業界向けの売り上げは5%以下。3年後には同分野の売上高比率を20%近くに高める。

顧客は主に金属や電機業界だが、営業拠点を拡充して航空機分野に本格参入する。

同社がこのほど認証を受けたナドキャップは、欧米の航空機業界が作った制度。国内の材料試験所が取得するのは同社で7社目になる。認証取得を機に営業拠点を増やし、受注活動を本格化する。現在の都内と大阪市内の拠点に加え、今秋には航空機関連メーカーが多い中部地区に設ける。将来は海外からの受注獲得も目指す。

同社の年商は十数億円規模で現在、航空機関連業界向けの売り上げは5%以下。3年後には同分野の売上高比率を20%近くに高める。

顧客は主に金属や電機業界だが、営業拠点を拡充して航空機分野に本格参入する。

同社がこのほど認証を受けたナドキャップは、欧米の航空機業界が作った制度。国内の材料試験所が取得するのは同社で7社目になる。認証取得を機に営業拠点を増やし、受注活動を本格化する。現在の都内と大阪市内の拠点に加え、今秋には航空機関連メーカーが多い中部地区に設ける。将来は海外からの受注獲得も目指す。

同社の年商は十数億円規模で現在、航空機関連業界向けの売り上げは5%以下。3年後には同分野の売上高比率を20%近くに高める。